

2017年9月期 (第27期)

決算説明会

2017年11月20日

EPSホールディングス株式会社

代表取締役

グループCEO 巖 浩

本資料のお取り扱いについて

本資料中の業績予想および将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負うものではありませんので何卒ご了承ください。

■本資料に関するお問い合わせ
EPSホールディングス株式会社 広報部IR担当
TEL : 03-5684-7873
e-mail : ir@eps.co.jp

2017年9月期 決算概要

2017年9月期 EPSグループの事業領域

※2017年9月30日現在

国内事業

CRO

イーピーエス, EPSアソシエイト, イーピーメイト, イートライアル

SMO

EP総合, 総合臨床メデフィ

CSO

EPファーマライン

CPO

EPクルーズ, EPI(蘇州), EPI山梨
※2017年4月1日付けでジェイクルーズとEPIが合併

海外事業

Global
Research

EPSインターナショナル 他海外現地事業会社

益新

EPS益新, 益新中国 他中国現地事業会社

その他

イーピービズ

2017年9月期決算 連結業績

(単位：百万円)

	2016/9 実績	2017/9 期初計画	2017/9 実績	計画比	前期比 増減額	増減率
売上高	52,703	58,000	60,482	104.3%	7,778	14.8%
営業利益 (利益率)	6,224 (11.8%)	6,500 (11.2%)	7,591 (12.6%)	116.8%	1,366	22.0%
経常利益 (利益率)	6,589 (12.5%)	6,500 (11.2%)	7,809 (12.9%)	120.1%	1,220	18.5%
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (利益率)	3,966 (7.5%)	3,500 (6.0%)	4,663 (7.7%)	133.2%	697	17.6%

2017年9月期決算 セグメント別業績

(単位：百万円)

			2016/9実績	2017/9実績	前年同期比 増減額	増減率
国内事業	CRO	売上高	26,895	28,040	1,145	4.3%
		営業利益(%)	6,099 (22.7%)	6,326 (22.6%)	227	3.7%
	SMO	売上高	10,961	14,016	3,055	27.9%
		営業利益(%)	610 (5.6%)	1,698 (12.1%)	1,087	178.1%
	CSO	売上高	7,509	8,303	793	10.6%
		営業利益(%)	426 (5.7%)	486 (5.9%)	59	14.1%
	CPO	売上高	1,552	2,388	836	53.9%
		営業利益(%)	△ 120 -	316 (13.2%)	436	-
海外事業	GR	売上高	4,060	4,816	756	18.6%
		営業利益(%)	183 (4.5%)	△ 536 -	△ 720	-
	益新	売上高	3,957	6,199	2,241	56.6%
		営業利益(%)	△ 31 -	251 (4.0%)	283	-
連結調整 その他		売上高	△ 2,231	△ 3,280	△ 1,049	-
		営業利益(%)	△ 943 -	△ 950 -	△ 7	-
合 計		売上高	52,703	60,482	7,778	14.8%
		営業利益(%)	6,224 (11.8%)	7,591 (12.6%)	1,366	22.0%

2017年9月期決算 セグメント別業績 (経営支援料含む)

(単位：百万円)

			2016/9実績	2017/9実績	前年同期比 増減額	増減率
国内事業	CRO	売上高	26,895	28,040	1,145	4.3%
		営業利益(%)	5,660 (21.0%)	5,819 (20.8%)	159	2.8%
	SMO	売上高	10,961	14,016	3,055	27.9%
		営業利益(%)	424 (3.9%)	1,463 (10.4%)	1,039	245.0%
	CSO	売上高	7,509	8,303	793	10.6%
		営業利益(%)	304 (4.0%)	344 (4.1%)	40	13.2%
	CPO	売上高	1,552	2,388	836	53.9%
		営業利益(%)	△ 143 -	287 (12.0%)	430	-
海外事業	GR	売上高	4,060	4,816	756	18.6%
		営業利益(%)	133 (3.3%)	△ 612 -	△ 745	-
	益新	売上高	3,957	6,199	2,241	56.6%
		営業利益(%)	△ 101 -	176 (2.8%)	277	-
連結調整 その他		売上高	△ 2,231	△ 3,280	△ 1,049	-
		営業利益(%)	△ 53 -	114 -	167	-
合 計		売上高	52,703	60,482	7,778	14.8%
		営業利益(%)	6,224 (11.8%)	7,591 (12.6%)	1,366	22.0%

2017年9月期 決算概要

1. 業績概要（期初予算対比）

売上高：内部成長と外部成長がほぼ均等に貢献し、80億円弱の増収(M&A等:SMO,益新,CPO)

営業利益：GRは赤字となったが、他セグメントの増益、特にSMO,CPOにより創業以来最高の数字

2. セグメント別概要（重要な取組み）

CRO

PJマネジメントの強化、クライアントとの連携推進

SMO

統合シナジー発揮のための体制整備、がん領域強化

CSO

コールセンターにおけるアウトバウンドの積極推進、PMS着実な遂行

CPO

事業基盤確立、新規案件獲得・稼働率向上

G R

アジアを含むグローバル試験の積極的獲得

益 新

華新製薬買収効果発揮、スズケンとの連携推進

2018年9月期 予算

2018年9月期 EPSグループの事業領域

※2017年10月現在

国内事業

CRO

イーピーエス, EPSアソシエイト, イーピーメイト, イートライアル

SMO

EP総合, **エクサム**

※2017年10月2日付で連結

CSO

EPファーマライン

CPO

EPクルーズ, EPI山梨, **総合臨床メデフィ**

海外事業

Global
Research

EPSインターナショナル 他海外現地事業会社

益新

EPS益新, 益新中国 他中国現地事業会社
益新国際, EPI(蘇州)

その他

イーピービズ

2018年9月期 予算（連結）

（単位：百万円）

	2017/9 実績	2018/9 計画	前期比 増減額	増減率
売上高	60,482	66,000	5,518	9.1%
営業利益 (利益率)	7,591 (12.6%)	6,850 (10.4%)	△ 741	△9.8%
経常利益 (利益率)	7,809 (12.9%)	7,000 (10.6%)	△ 809	△10.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (利益率)	4,663 (7.7%)	4,200 (6.4%)	△ 463	△9.9%

2018年9月期 予算 (セグメント別)

(単位：百万円)

			2017/9実績	2018/9計画	前年同期比 増減額	増減率
国内事業	CRO	売上高	28,040	28,700	660	2.4%
		営業利益(%)	6,326 (22.6%)	5,775 (20.1%)	△551	△8.7%
	SMO	売上高	14,016	15,250	1,234	8.8%
		営業利益(%)	1,698 (12.1%)	1,580 (10.4%)	△118	△6.9%
	CSO	売上高	8,303	8,400	97	1.2%
		営業利益(%)	486 (5.9%)	550 (6.5%)	64	13.2%
	CPO	売上高	2,388	2,600	212	8.9%
		営業利益(%)	316 (13.2%)	180 (6.9%)	△136	△43.0%
海外事業	GR	売上高	4,816	4,100	△716	△14.9%
		営業利益(%)	△536 -	△ 200 -	336	-
	益新	売上高	6,199	10,700	4,501	72.6%
		営業利益(%)	251 (4.0%)	△15 -	△266	-
連結調整 その他		売上高	△3,280	△ 3,750	△ 470	-
		営業利益(%)	△ 950 -	△ 1,020 -	△ 70	-
合 計		売上高	60,482	66,000	5,518	9.1%
		営業利益(%)	7,591 (12.6%)	6,850 (10.4%)	741	△9.8%

2018年9月期 予算と取組み

1. 予算概要

売上高 : 内部成長 (CRO,CSO,CPO) 、外部成長 (SMOでのM&A) による増収。益新はグロス計上への移行により大幅売上増
営業利益 : CRO,SMOで8億減益見込むが、海外は1億の増益
事業拡大および必要な先行投資の積極的推進

2. セグメント別概要 (主な取組み)

CRO 経営体制の一層の強化と新サービス拡大に向けた先行投資

SMO エクサム早期統合、営業強化と新規事業模索

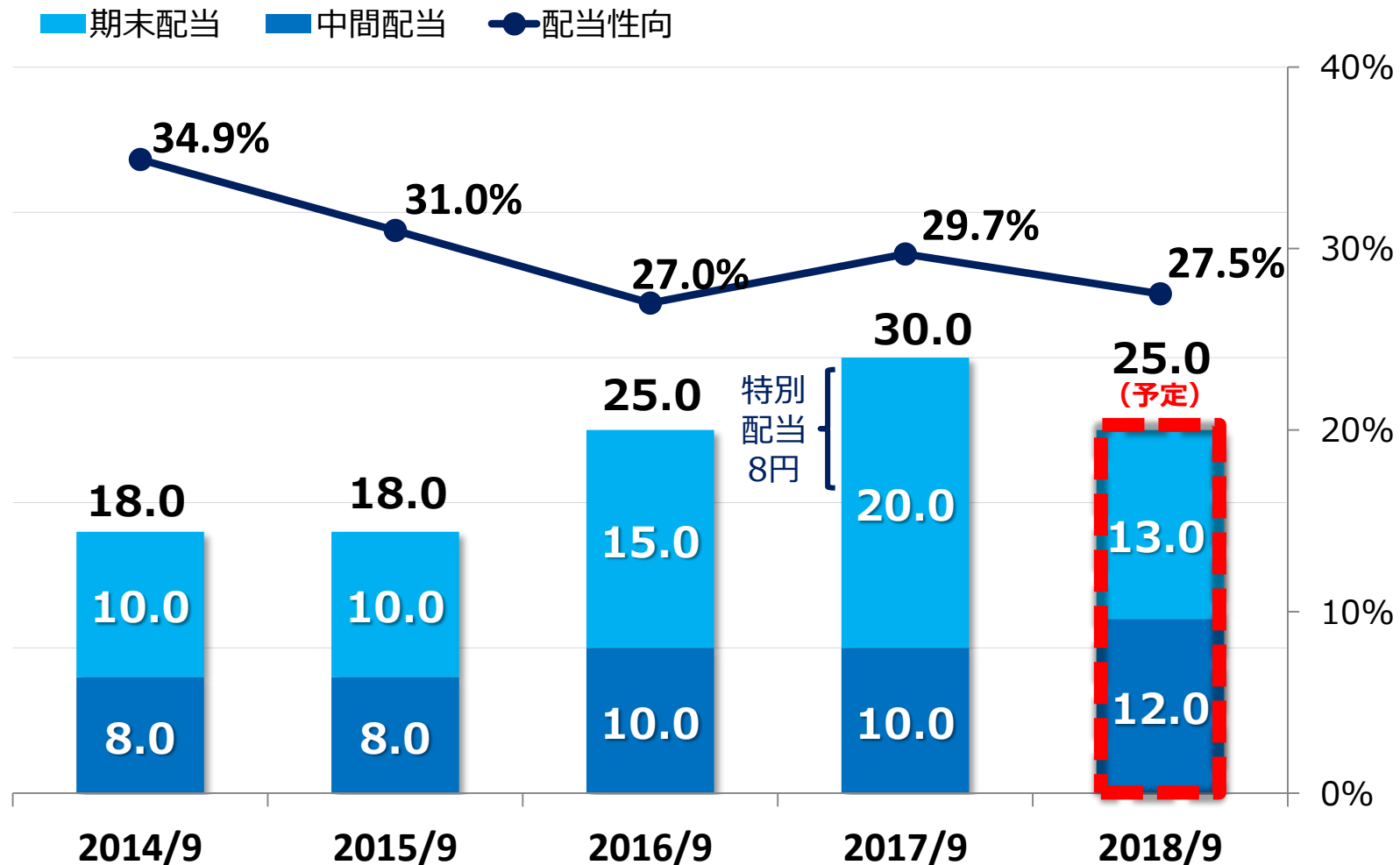
CSO 専門家育成に向けた組織構築、新サービスの展開と遂行

CPO 商品と供給体制の整備、PJマネジメント力強化

G R 日本を中心とした業務基盤の再強化と営業推進

益 新 新体制 (プロダクツ事業、専門サービス事業) 基盤強化

配当金の推移

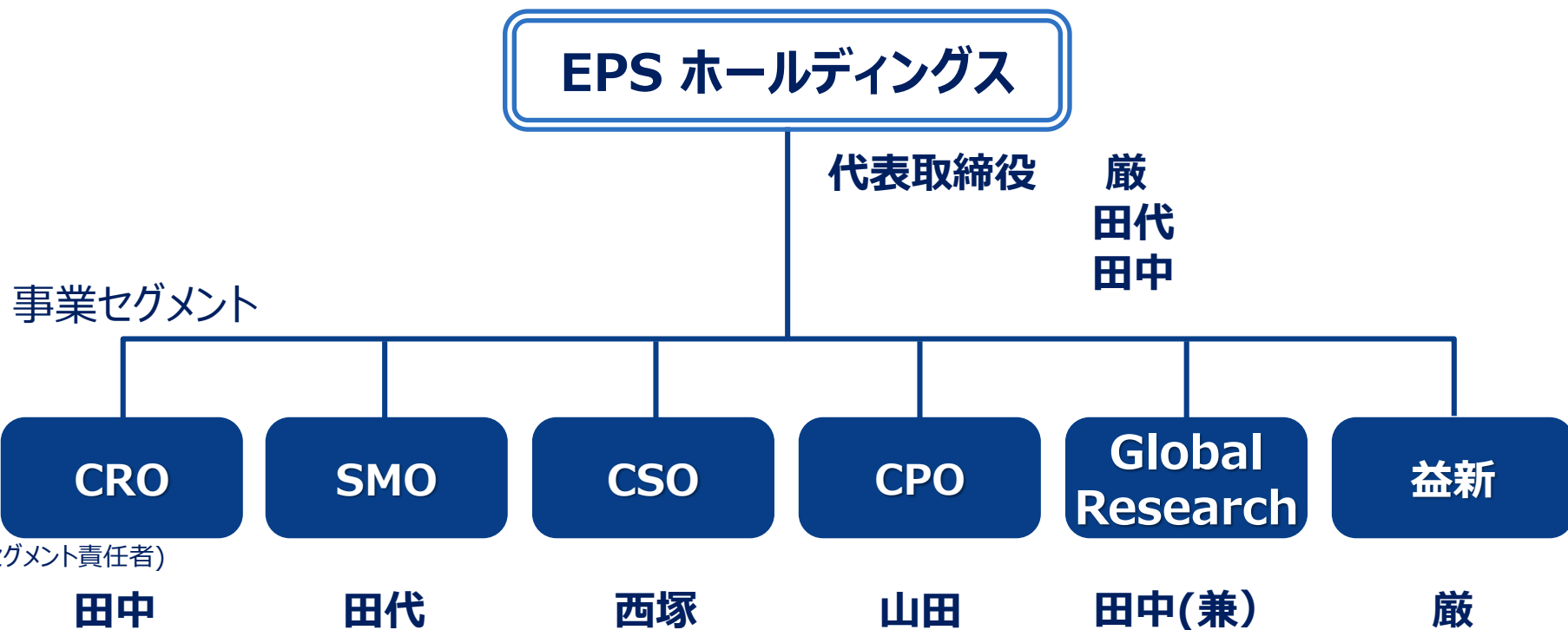


※上記のグラフでは当該株式分割に伴う影響を加味し遡及修正を行った場合の配当状況を記載しております

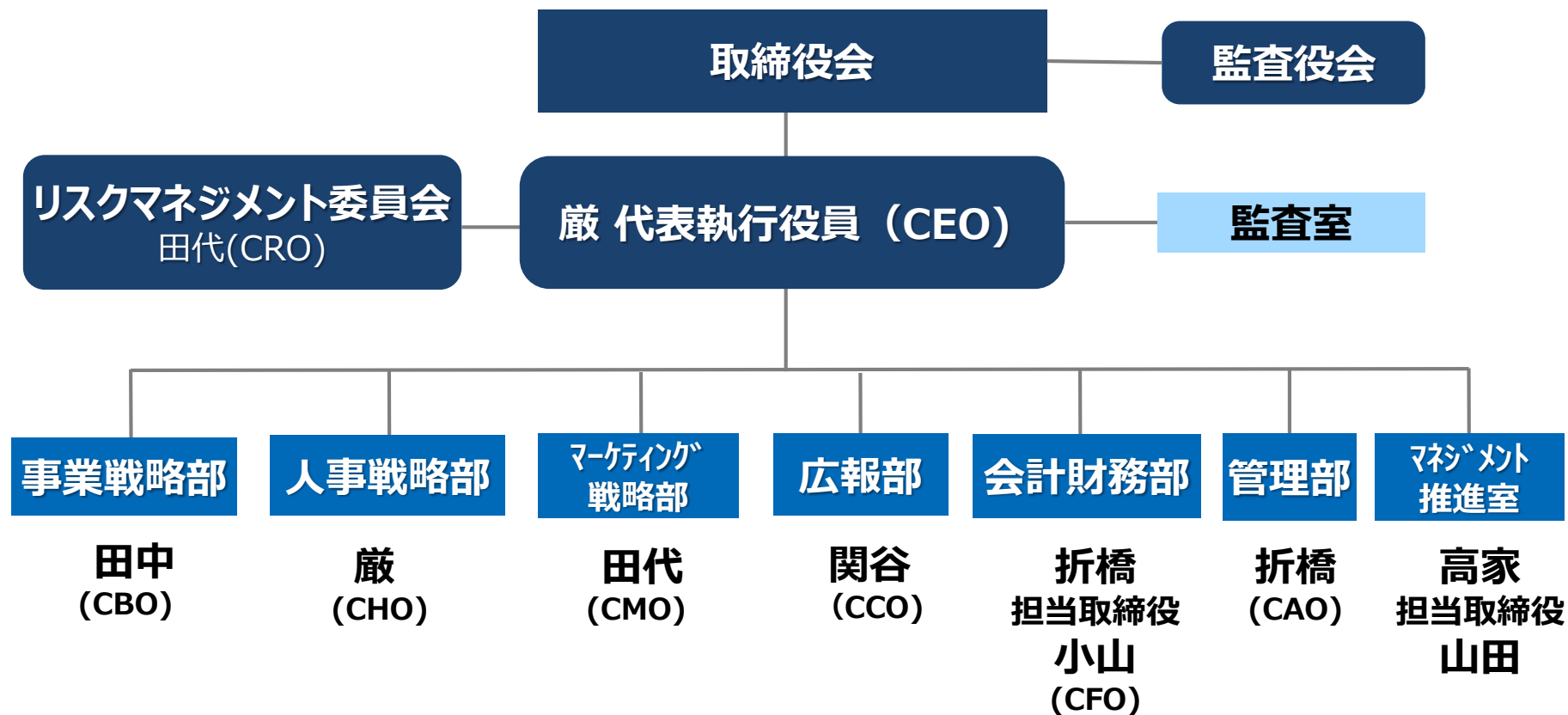
EPSグループ経営体制

2018年9月期EPSグループの経営体制

経営体制（事業マネジメント）

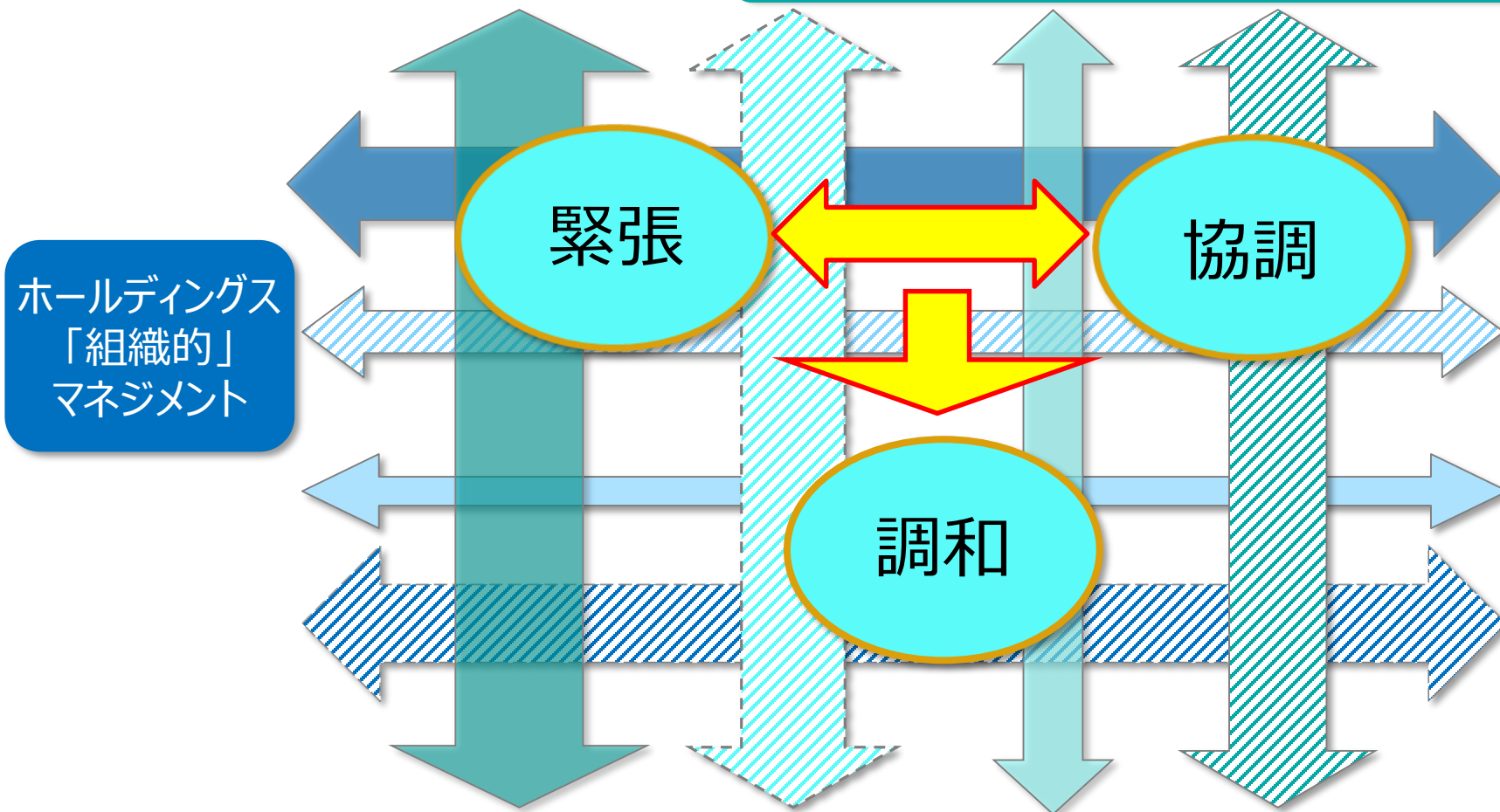


管理系マネジメント体制（10月1日付）



「マトリクス」型マネジメント

事業セグメント：「自立・自律的」マネジメント





EPSグループの事業紹介と 今後の取組み

CRO事業 リーディングCROとしての取り組み

1. 既存ビジネスの継続拡大

- ・プロジェクトマネジメント強化
- ・品質確保、専門性向上

2. 組織のブラッシュアップ

- ・経営人材の強化
- ・権限委譲の推進

3. 更なる成長のための新たな取り組み

- ・医療情報戦略室：新部署新設

「難病疾患プラットフォーム構築」、AMEDによる研究課題に共同研究機関として参画

- ・再生医療事業の推進
- ・中国臨床データセンター構築のため支援連携（泰格医薬との連携）
- ・リサーチコンプレックス推進プログラム（殿町拠点）へ参画

若手研究者や企業に対する研修の企画・提供・運営を通して、貢献を目指す

1.事業基盤の維持・拡大

- ・契約施設の見直しによる採算性向上
- ・強みであるがん領域拡大による利益確保

2.組織・人材の強化

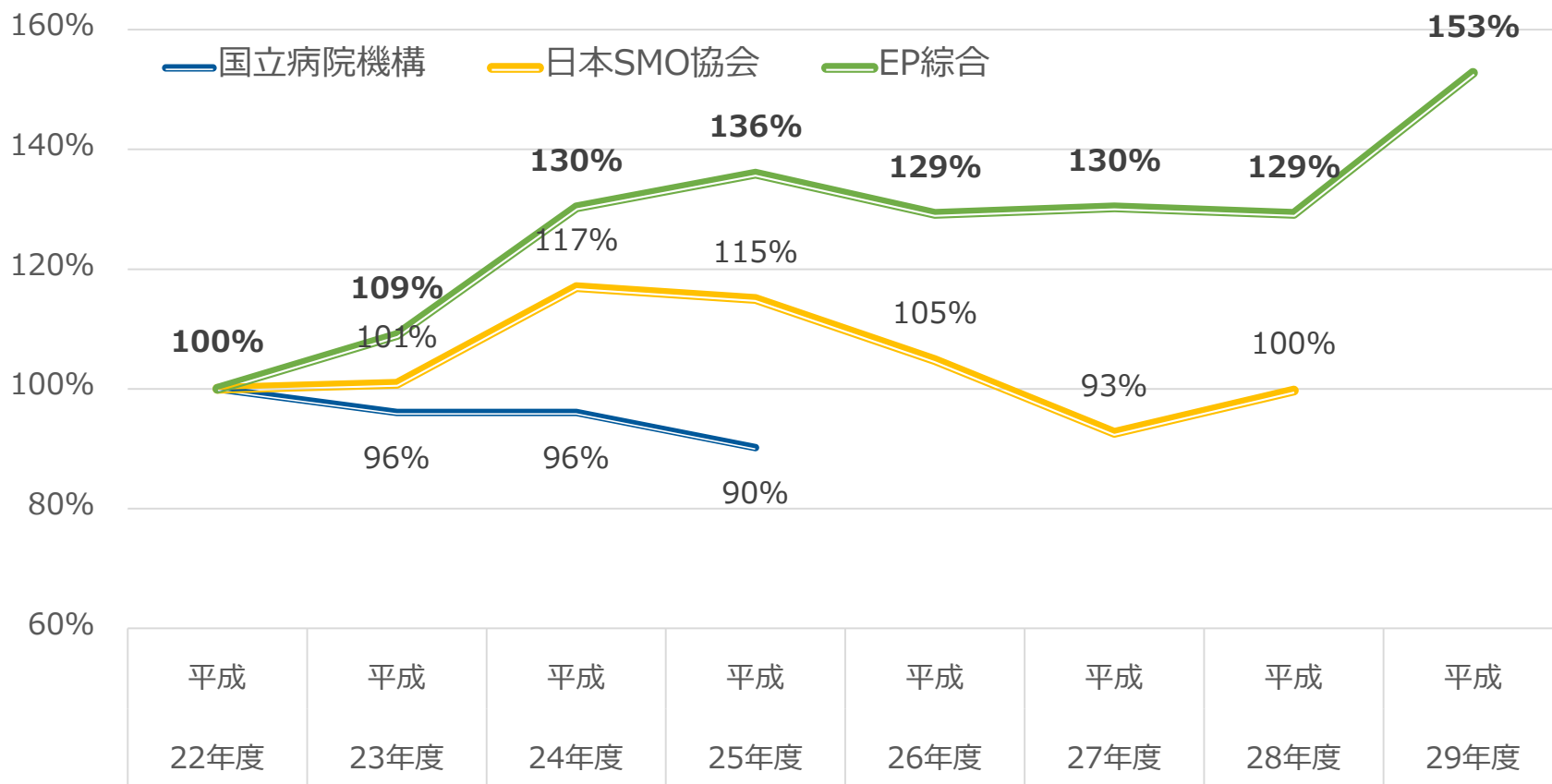
- ・経営層の強化に向けた人材登用
- ・CRCのレベルアップ

3.M&A等更なる成長

- ・エクサムとの早期統合により、シナジー効果実現
業界No.1（40%以上）のシェア獲得
- ・新規サービス創出

SMO事業 SMO市場の動向

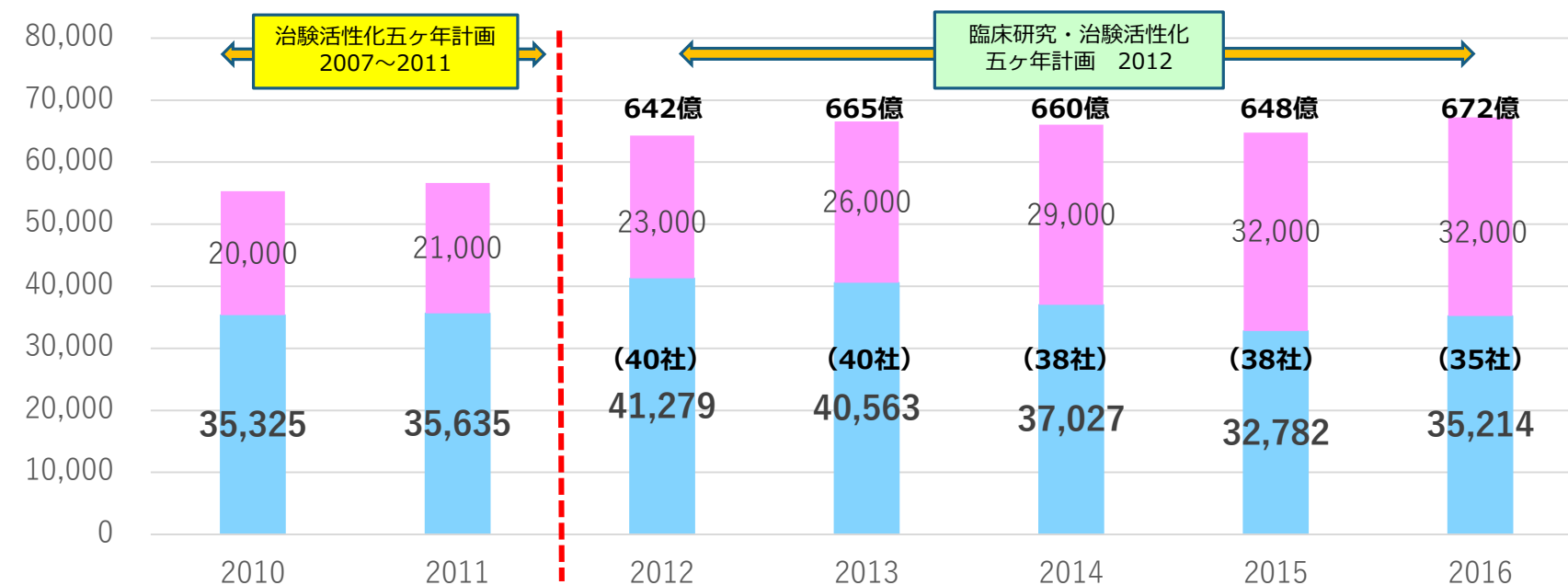
(平成22年度を基準とした関係機関・企業の年次推移)



SMO協会および院内CRC市場の推移（当社推計）

■ 院内CRC
■ SMO

単位：百万円



(コメント)

SMO市場をCRC業務市場として捉えると、院内CRCを含めた約650億円の市場規模となり、横這い傾向である。

1.商品（サービス）の見直し、推進

- ・利益性、成長性（ポテンシャル）を検証し、集中と選択を推進
- ・商品（サービス）展開力強化に向けた営業組織の再編成

2.組織強化

競合他社の追従を許さない専門家集団としての組織基盤の形成

- ・各部署強化のため、コールセンター、BPOサービスの専門家の採用
- ・DIを含め、BPO商品（サービス）の他社は追従できない専門性の強化
- ・MRダイレクトを基軸としたマルチチャネルの推進

3.外部成長

- ・M&A、提携の推進

1. 商品と供給体制の整備

外部環境変化に合わせた品質の追求と成長のために、

- ・法規制と顧客ニーズに合わせた商品ラインアップ整理と新商品創出
- ・サービス供給体制の効率化と品質の向上

2. マネジメント力の強化（500人体制を見据えて）

- ・プロジェクトマネジメント力の強化
- ・セグメント経営体制の強化

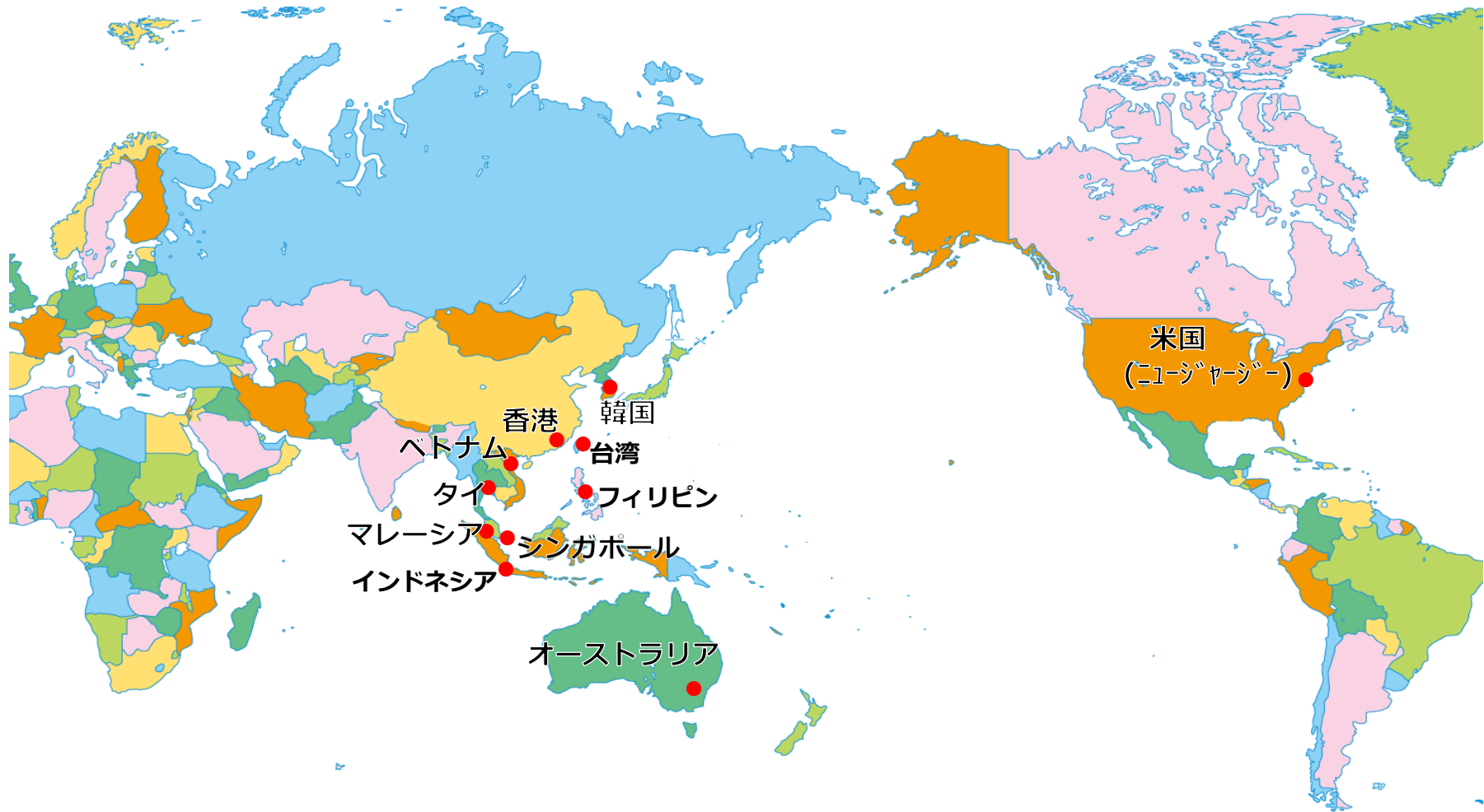
事業（オペレーションを3リージョンに再編）

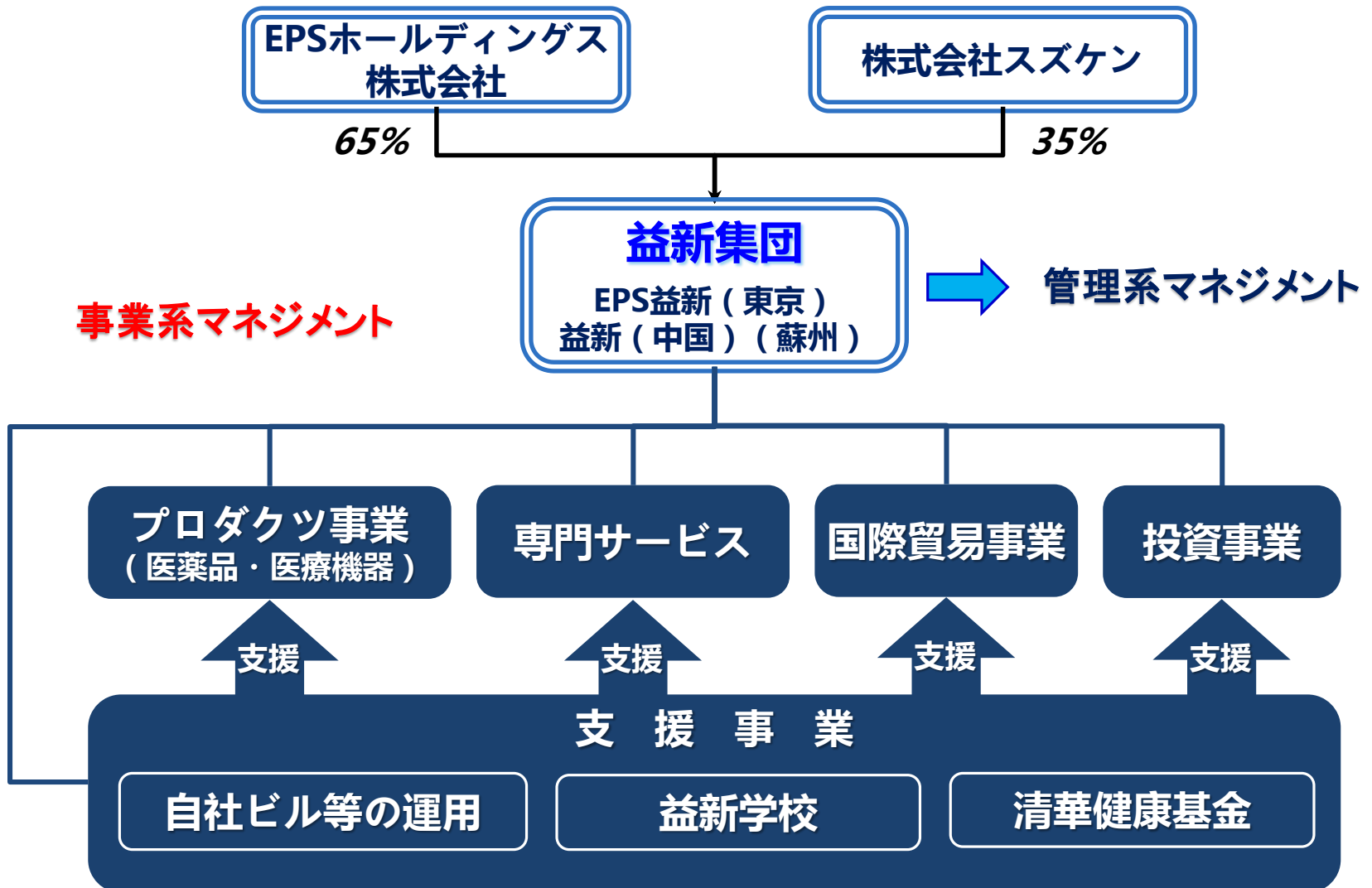
- ・**日本**：モニタリング業務の強化
案件の難易度とリソースの量的および質的バランスを図り受注増を確保
- ・**アジアパシフィック**：
拠点・リソースの適正化に向けた見直しおよびリソース配分の計画化
- ・**中国**：
益新との連携強化と、共同事業基盤の確立

管理

- ・**日本**：GRの管理統括機能を東京へ一本化
- ・**アジアパシフィック**：管理体制のスリム化に向けた再構築
- ・**中国**：益新の管理による体制整備の推進

Global Research事業 展開地域





益新事業 プロダクツ事業（医薬品）

上海华新生物高技术有限公司



(Recombinant Human Interferon $\alpha 2b$
Vaginal Effervescent Capsules)



益新事業 プロダクツ事業（医療機器）

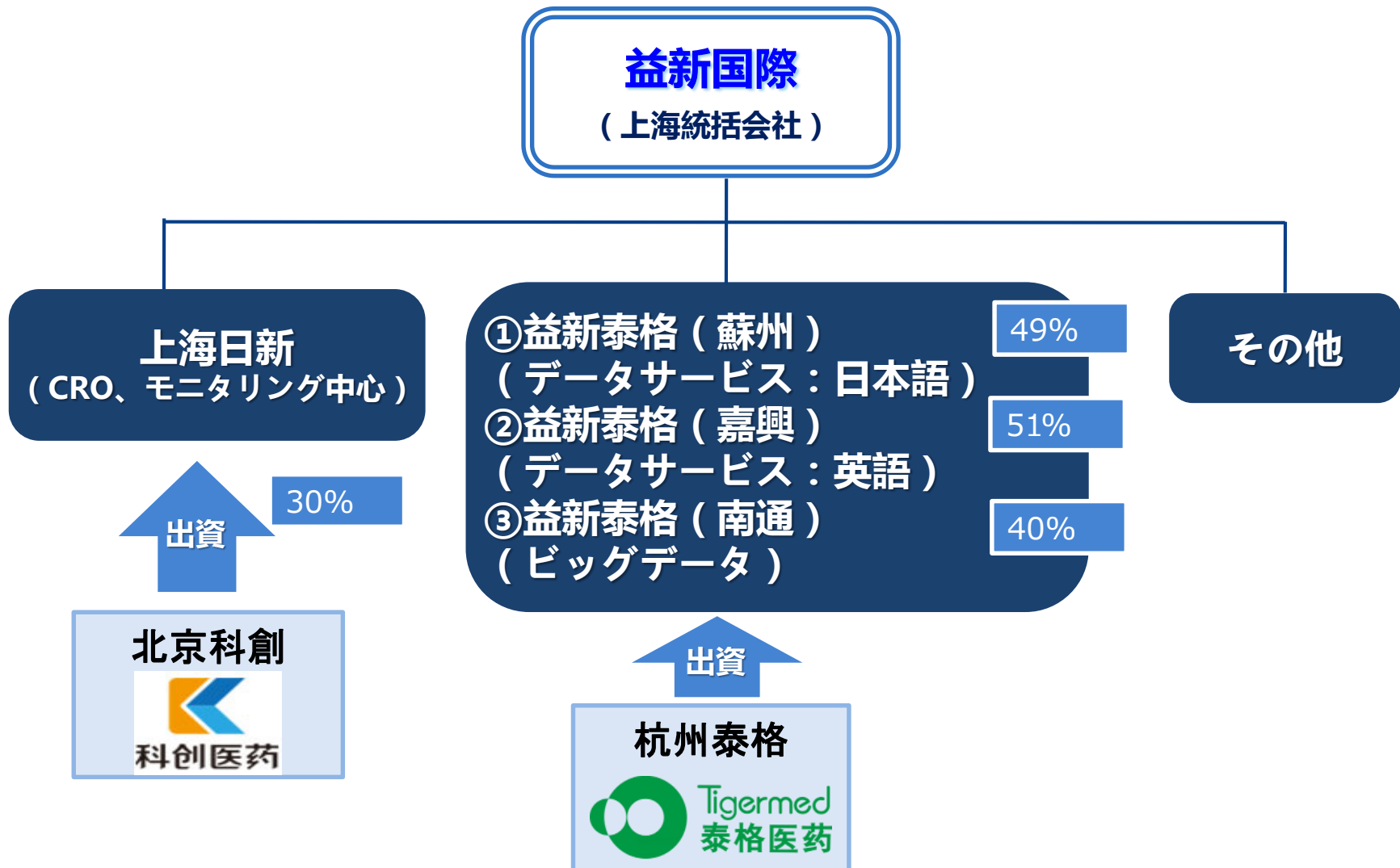
益通(苏州)医疗技术有限公司（販売）



益通（南通）医疗设备有限公司（製造）



益新事業 専門サービス（CRO⁺）事業



事業

- ① 現有プロダクツ事業の強化＋新規商品の導入
- ② CRO⁺の事業基盤再整備
- ③ 投資＋支援⇒インキュベーション

管理

- ① マトリクス（タテ、ヨコ）経営体制の推進
- ② 日中融合による企業文化の創出
- ③ 次世代人材の発掘、育成



中期経営計画について (Vision30)

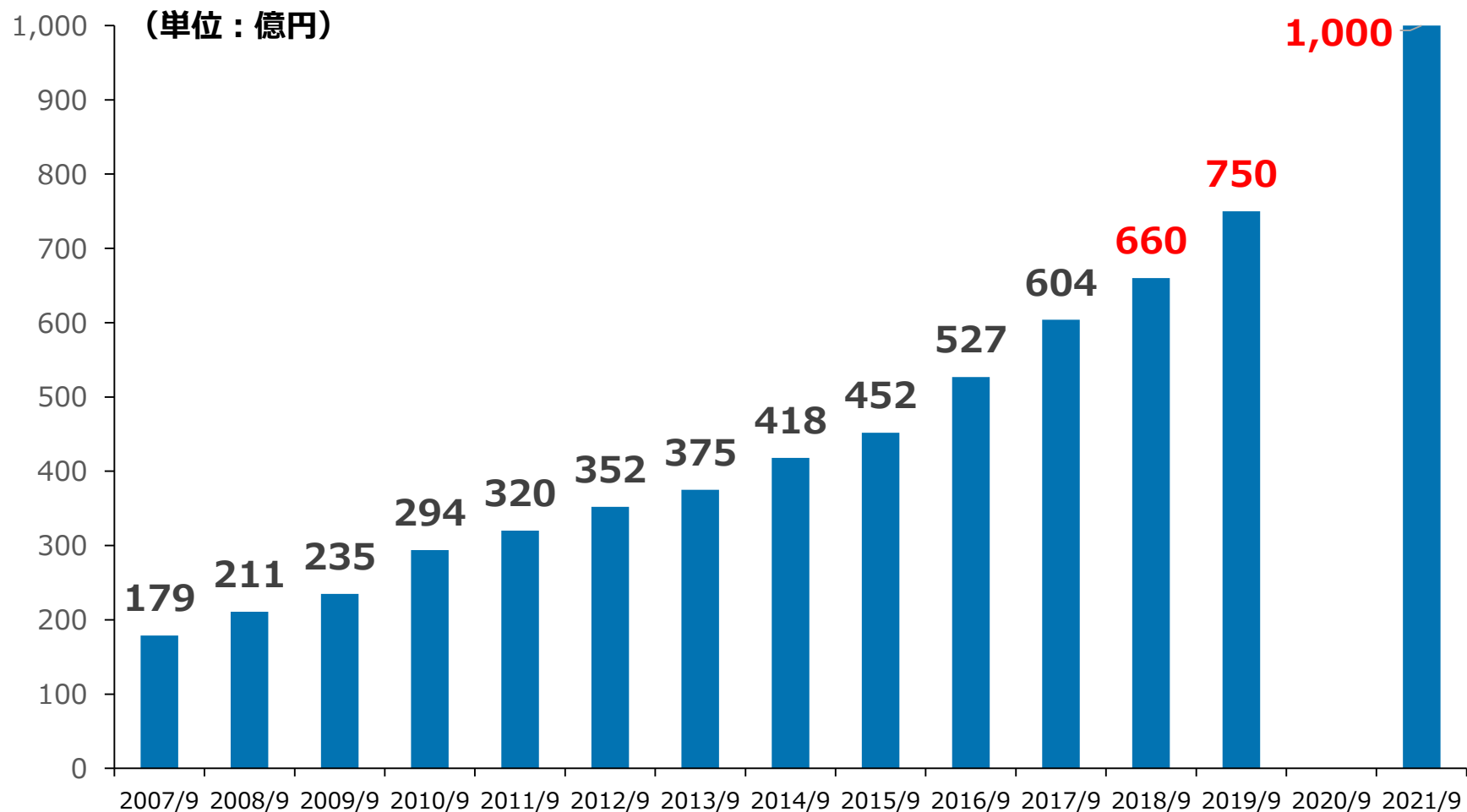
中期経営計画における2017年9月期位置づけ

(単位：億円)

	2016/9 実績	2017/9 予算	2017/9 実績	達成率	2019/9 計画	2021/9 計画
売上高	527	580	604	104%	750	1,000
営業利益	62	65	75	116%	90	125
(%)	11.8%	11.2%	12.6%		12.0%	12.5%
従業員数	4,890人	-	5,210人			8,000人
海外比率	15.1%	19.1%	18.2%		25.3%	30.0%
CAGR (年平均成長率)		10.0%	14.8%			13.7%

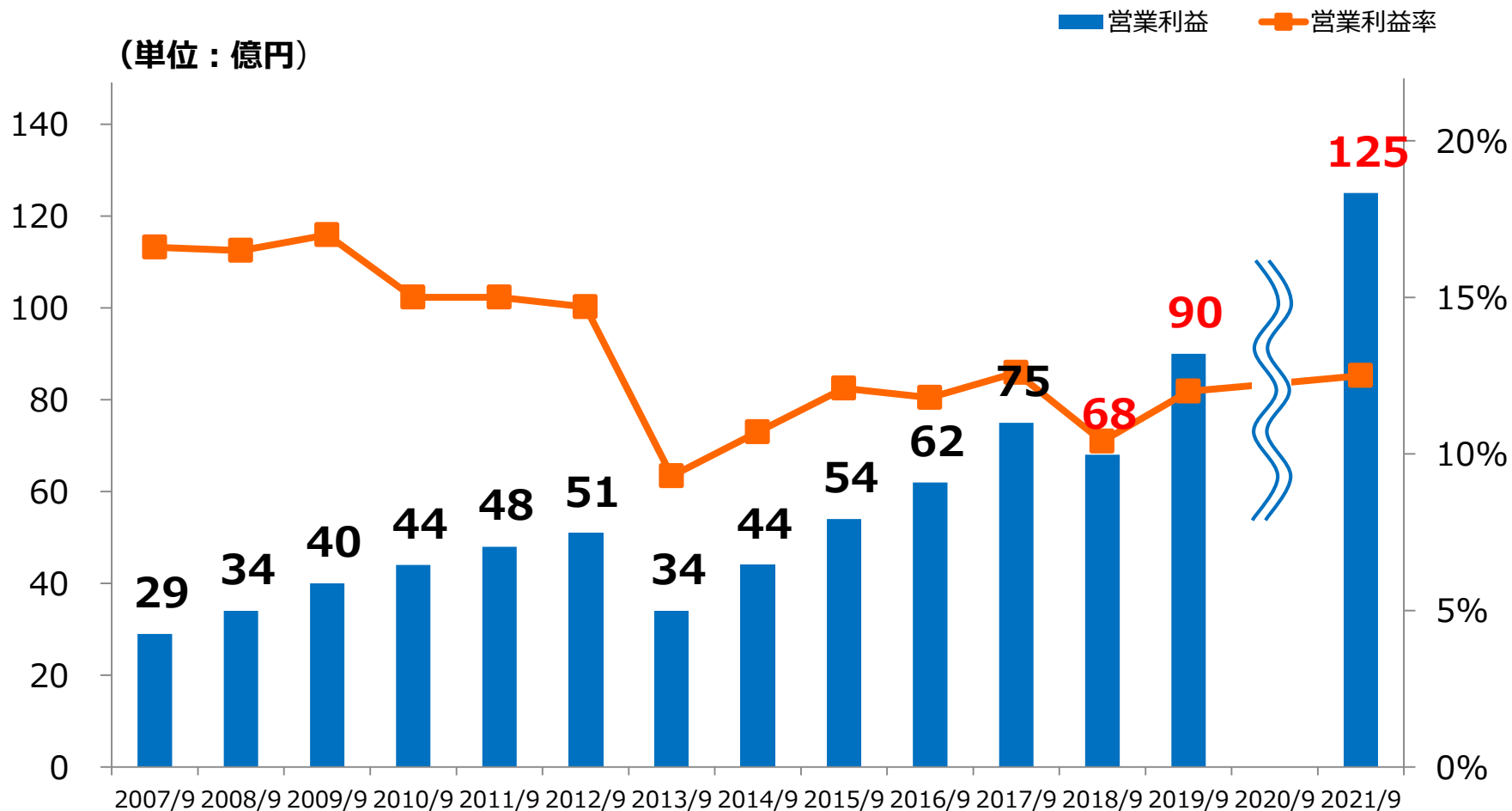
中計初年度として
好進捗

売上高の推移 (2007年9月期～2021年9月期)



営業利益および営業利益率の推移

(2007年9月期～2021年9月期)



Vision30で目指すもの

- 1.健康産業に対するSolution Providerの地位確立
(一つのインフラとして)**
- 2.Global 大手と伍していく規模の確保、海外展開強化**
- 3.自立・自律的な事業マネジメントの深化とグループ
マネジメントの推進**
- 4.EPS Wayの見える化と浸透（企業文化の創出）**
- 5.次世代を担う経営人材の養成**

ありがとうございました

お問い合わせは、EPSホールディングス(株)広報部IR担当までお願い致します
TEL : 03-5684-7873 / E-Mail : ir@eps.co.jp